

* 本12月号小特集は「電子スピンの回路とシステムへの応用」と題し、荷電粒子のスピンというナノ世界の物理現象を巧みに利用することで、磁気記憶、磁気計測、量子演算など、実世界での応用に結び付けた例について解説しています。基礎研究と応用研究が密接につながった読み応えのある内容となっています。

* 電子スピンの聞いて思い出すのは、昨年(2021年)ノーベル物理学賞を受賞したイタリアのジョルジョ・パリジ博士によるスピングラスの理論研究です。電子スピンの磁性体との関係について、世界中の注目を集めたことは記憶に新しい方も多いと思います。そして、本稿を執筆している2022年10月は、ちょうど今年のノーベル賞の発表がなされている最中です。受賞される先生とは縁もゆかりもなくとも、個人的には、世間一般の研究に対する関心が最高潮に高まるこの時期が、研究者であることのモチベーションが高まる気がしま

す。また、今後受賞者らの研究が分かりやすく解説されている記事やテレビ番組などを目にするようになると思います。各メディアが難しい研究をどう分かりやすく説明するのも興味深いイベントです。研究者としても、上手な説明方法を学ぶ重要な勉強の場であると思っています。

* 2022年も終わりに近づいています。今年は悲惨な紛争が勃発し、今もなお予断を許さない状況が続いています。また、インフレなどの経済問題も深刻化しているように、世界の情勢は不安定な方向に向かっていきます。一方、新型コロナウイルス感染症は収束に近づいており、人と人のコミュニケーションは正常化に向かっている状況と言えそうです。状況の改善に尽力頂いている皆様に感謝するとともに、2023年は明るい話題に満ちた1年となることを切に願います。

(編集特別幹事 澤島康仁)

複写される方へ

一般社団法人電子情報通信学会は、本誌に掲載された著作物の複写複製に関する権利を一般社団法人学術著作権協会に委託しております。複写複製を御希望の方は、一般社団法人学術著作権協会 (<https://www.jaacc.org>) が提供している複製利用許諾システムを通じて申請して下さい。

なお、複写以外の許諾(著作物の転載、翻訳等)に関しては、委託しておりませんので、直接本会へお問い合わせ下さい。

<問合せ先> 一般社団法人電子情報通信学会

TEL [03] 3433-6691 FAX [03] 3433-6659

著作物利用許諾申請: <https://www.ieice.org/jpn/copyright/tensai.html>

Reprographic Reproduction outside Japan

Making a copy of this publication

The IEICE authorized Japan Academic Association For Copyright Clearance (JAC) to license our reproduction rights of copyrighted works. If you wish to obtain permission of these rights, please refer to the homepage of JAC (<https://www.jaacc.org/en/>) and confirm appropriate organizations to request permission.

Obtaining permission to quote, reproduce; translate, etc.

Please contact the copyright holder directly.

IEICE Secretariat Office,

E-mail: permission@ieice.org

Permission request form: <https://db.ieice.org/chosaku/sinsei/index-e.php>